

WFOT公認歯科オゾン療法実習セミナー



9月25日(日) オンサイト開催 9時~16時

歯科オゾン療法とは

Optimalな量と濃度のオゾンガスは、歯科治療に絶大な効果を発揮します。オゾン先進国のブラジルでは、エンド治療へのオゾンガス療法が国の保険治療として使われています。

近年、さまざまな医学ジャンルでオゾンガスを用いる治療法が着目を集めているのは、この治療法が極めて安全でそして他では得られない効果が得られるからに他なりません。

今回のWebinarでは、口腔疾患へのオゾンガスの使い方と歯科血液オゾン療法（点滴療法）についてのエビデンス、具体的な使用法、注意点などについて実習を踏まえて詳しくご説明いたします。

当セミナーは世界最大のオゾン療法学会であるWFOTの公認セミナーです。

歯科オゾン療法の種類と特徴

- No.1 オゾンガスによるペリオ、エンド、カリエス治療における強力な殺菌消毒効果
- No.2 オゾンガスによる外科治療時の歯槽骨内部まで深部の殺菌消毒効果
- No.3 オゾンガスによる顎関節やトリガーポイントへの注射による疼痛緩和
- No.4 オゾンガスは次亜塩素酸Naの約200倍の殺菌力ながら安全（CT値）
- No.5 オゾンガスは反応後、速やかに酸素にかわる（嫌気環境を好気環境へ）
- No.6 血液オゾン療法は歯科治療効果を引き上げ全身の健康に寄与
- No.7 超高濃度オゾン水による安全な口腔内消毒(コロナ対策に有益)